



SOMPOアセットマネジメント

安心・安全・健康のテーマパーク

交付運用報告書

スイス・グローバル・リーダー・ファンド (為替ヘッジあり)

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2021年12月7日～2022年6月6日

第21期 決算日：2022年3月4日

第22期 決算日：2022年6月6日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、スイス株式を実質的な主要投資対象とし、主に安定した企業基盤があり、特定分野で世界No.1のリーディングカンパニーへ集中投資することで、信託財産の成長を図ることを目指します。なお、外貨建資産については、原則として日本円へ為替ヘッジを行い、為替変動リスクを低減する運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第22期末 2022.6.6

基準価額 9,016円

純資産総額 4,064百万円

第21期～第22期
2021.12.7～2022.6.6

騰落率※ △13.9%

期中分配金合計 0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、
閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

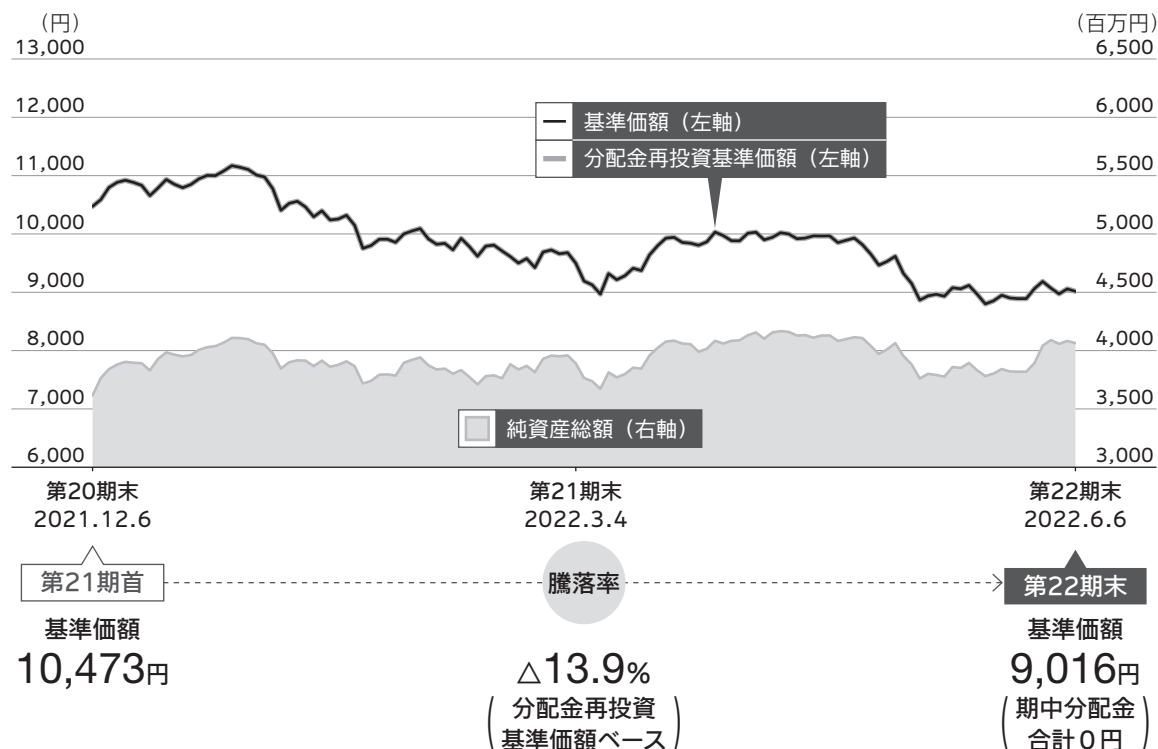
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移



基準価額の推移

- 分配金再投資基準価額の推移は、2021年12月6日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1 のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 基準価額の主な変動要因

スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

当期は、投資しているスイス株式マザーファンドが下落したことにより、当ファンドの基準価額も下落しました。対円で為替ヘッジを行っていたため、為替の動きによる影響は概ねニュートラルとなりました。

スイス株式マザーファンド

期中の騰落率は－5.3%となりました。

スイス株式市場が下落したことなどがマイナスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 1万口当たりの費用明細

項目	第21期～第22期 2021.12.7～2022.6.6		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	91円	0.921%	(a) 信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× 各期の日数 年間の日数 期中の平均基準価額は9,895円です。
(投信会社)	(49)	(0.494)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(38)	(0.384)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理等の対価
(受託会社)	(4)	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝ 各期中の売買委託手数料 各期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.003)	
(c) その他費用	4	0.037	(c) その他費用＝ 各期中のその他費用 各期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.028)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(1)	(0.007)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	95	0.961	

注1．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

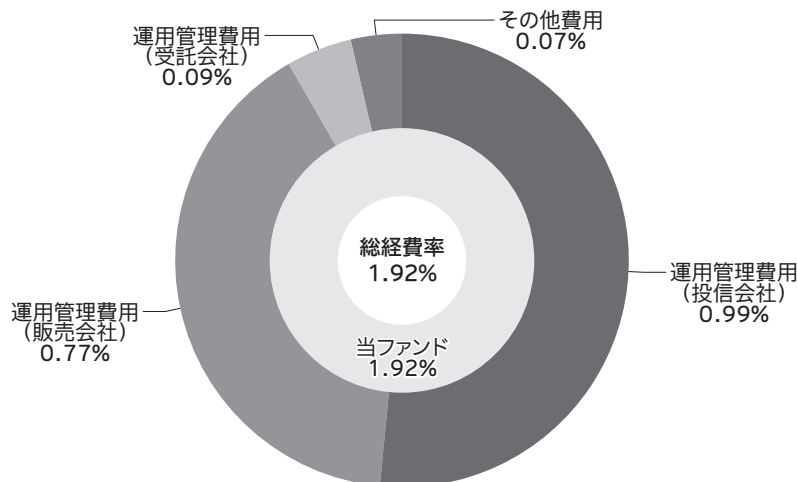
注2．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3．比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.92%**です。



1
万
口
当
た
り
の
費
用
明
細

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

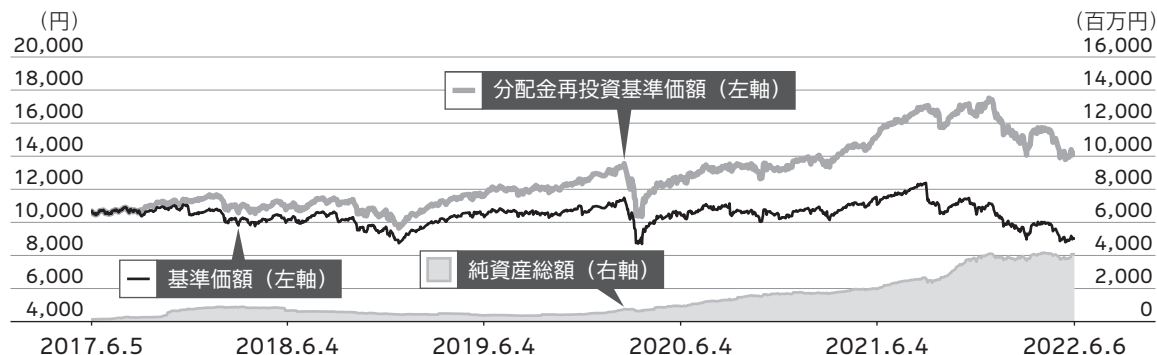
注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2017.6.5～2022.6.6



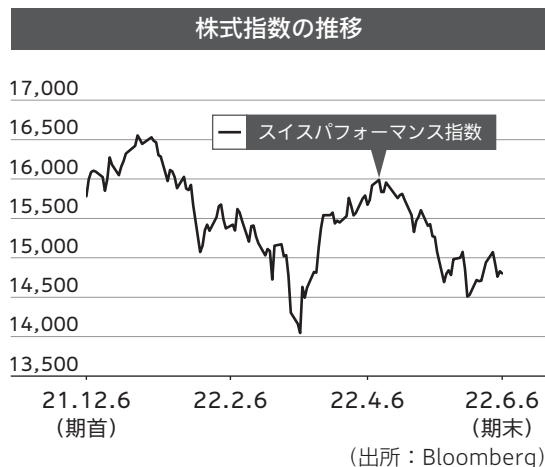
- 分配金再投資基準価額の推移は、2017年6月5日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニー[※]へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1 のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

決算日	2017.6.5 決算日	2018.6.4 決算日	2019.6.4 決算日	2020.6.4 決算日	2021.6.4 決算日	2022.6.6 決算日
基準価額 (円)	10,684	10,142	10,381	10,532	11,067	9,016
期中分配金合計 (税引前) (円)	—	800	450	800	1,350	1,500
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	2.3	6.9	9.4	19.1	△ 7.1
純資産総額 (百万円)	126	665	377	927	1,957	4,064

● 投資環境

期初は、新型コロナウイルスのオミクロン株について、重症化リスクが低いとの研究結果が相次いで公表されたことなどを受け、世界的に株式市場が上昇する中、スイス株式市場は買われました。2022年の年が明けると、世界的な物価上昇や欧米の金融緩和策縮小への警戒感から、主要国で長期金利が上昇、さらに2月下旬にはロシア軍がウクライナへの攻撃を開始したことなどを受け、世界的に株式市場が下落する中、スイス株式市場は売られました。しかしその後は、UAE（アラブ首長国連邦）の原油増産の呼びかけを受け、原油価格が急落したことや、ウクライナが、安全保障の確約を条件に、NATO（北大西洋条約機構）への早期加盟断念の可能性を表明したことなどを受け、欧州株式市場が反発する中、スイス株式市場も上昇しました。4月以降は、中国の北京での新型コロナウイルス感染拡大を受け、中国本土の株式市場が大幅安となったことや、欧米で利上げ観測が高まったことを背景に、世界的に株式市場が下落する中、スイス株式市場も売られる展開となりました。



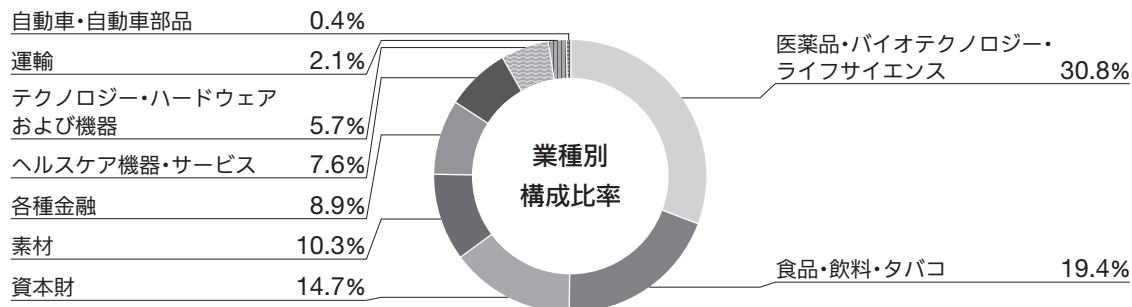
● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通してスイス株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

スイス株式マザーファンド

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。期末の株式組入比率は98.9%です。

- ・主な購入（ウエイトアップ）銘柄
UBS GROUP（各種金融）、LINDT & SPRUENGLI（食品・飲料・タバコ）等を新規に購入しました。
- ・主な売却（ウエイトダウン）銘柄
SWISS RE（保険）等を全部売却しました。



注1．比率は、第22期末における外国株式の評価総額に対する割合。

注2．端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※ 世界No. 1 のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第21期 2021.12.7～2022.3.4	第22期 2022.3.5～2022.6.6
当期分配金	—	—
(対基準価額比率)	— %	— %
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	243	319

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

● 今後の運用方針

スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

今後も、マザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持します。なお、実質スイスフラン建資産について、原則として為替ヘッジを行います。

スイス株式マザーファンド

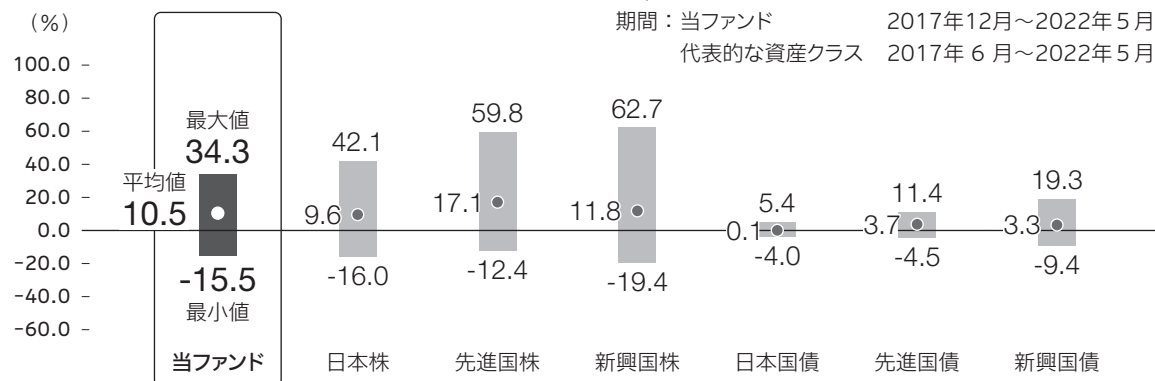
インフレと各国の中央銀行の動向が、当面の市場を大きく動かす材料になると見込まれ、世界の株式市場のボラティリティは上昇するとみています。2022年の年初からの世界的な株式市場の下落を受けて、スイス株式市場のバリュエーションは、コロナ危機前の水準まで低下していることから、バリュエーション面では魅力的な一方、市場がここから一段と上昇するには、インフレ率の鈍化といった材料が必要になると思われます。引き続き、強固な財務基盤と高い価格競争力を持ち、長期的に企業価値を高めることができる銘柄にフォーカスしていきます。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2016年12月21日から2026年6月4日まで
運用方針	信託財産の成長を図ることを目指します。
主要投資対象	 スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり） スイス株式マザーファンド受益証券  スイス株式マザーファンド スイス株式
運用方法	① スイス株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。なお、マザーファンドにおけるスイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」に委託します。 ② 主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニーへ集中投資します。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジにより、為替変動リスクを低減する運用を行います。 ④ 原則、年4回決算を行います。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

① 当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は16ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

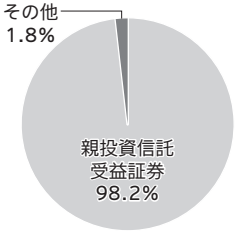
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

	第22期末 2022.6.6
スイス株式マザーファンド	98.2%

注. 比率は第22期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第22期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第21期末 2022.3.4	第22期末 2022.6.6
純資産総額	3,890,246,428円	4,064,092,502円
受益権総口数	4,095,733,384口	4,507,719,594口
1 万口当たり基準価額	9,498円	9,016円

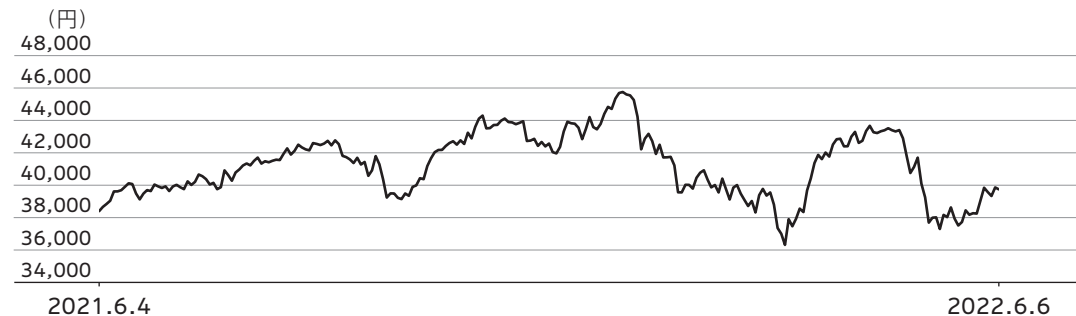
※ 当作成期間（第21期～第22期）中における追加設定元本額は1,416,591,312円、同解約元本額は360,941,962円です。

● 組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

🏠 スイス株式マザーファンド

基準価額の推移



1万口当たりの費用明細

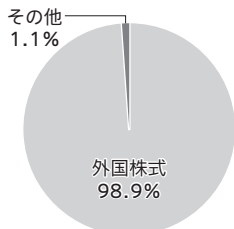
項目	2021.6.5～2022.6.6	
	金額	比率
売買委託手数料	4円	0.009%
(株式)	(4)	(0.009)
有価証券取引税	0	0.000
(株式)	(0)	(0.000)
その他費用	23	0.057
(保管費用)	(22)	(0.053)
(その他)	(2)	(0.004)
合計	27	0.066

期中の平均基準価額は41,468円です。

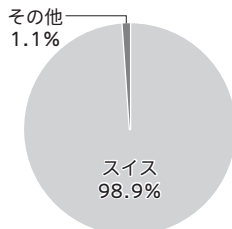
組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 NESTLE SA-REGISTERED-B	食品・飲料・タバコ	スイス・フラン	スイス	14.7%
2 ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	スイス・フラン	スイス	14.0%
3 NOVARTIS AG-REG SHS	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	スイス・フラン	スイス	9.2%
4 SIKA INHABER	素材	スイス・フラン	スイス	5.6%
5 LONZA GROUP AG-REG	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	スイス・フラン	スイス	5.5%
6 UBS GROUP AG	各種金融	スイス・フラン	スイス	4.5%
7 ABB LTD	資本財	スイス・フラン	スイス	4.4%
8 PARTNERS GROUP HOLDING AG	各種金融	スイス・フラン	スイス	3.8%
9 ALCON INC	ヘルスケア機器・サービス	スイス・フラン	スイス	3.5%
10 GIVAUDAN	素材	スイス・フラン	スイス	3.4%
組入銘柄数		31銘柄		

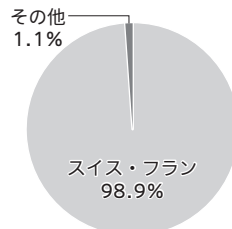
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注1．基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2．1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注3．組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2022年6月6日）現在のものです。

注4．比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり） 検索

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0981/price.html>



各書類の最新版をご確認いただけます。

交

交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

海外休業日 (申込不可日)

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報を説明しております。

運全

運用報告書（全体版）

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

i

分配金のお知らせ

決算期の分配金の推移についてお知らせいたします。

販

販売用資料

目論見書を補完する内容をご説明しております。交付目論見書と併せてご覧ください。

月

最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。